

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	民間保育所施設整備補助事業(特別分)	会計	一般会計	事業No.	178	施策順No.	37-024	
		事業種別	政策・その他	予算科目	3-2-5-13-5			
政策	3 健やかに安心して暮らせるまちづくり			課等名	子育て支援課			
施策	37 子どもを産み育てやすい環境の充実			事業期間	開始	22	終了	24

1 事業の目的

事業の目的は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象	公立保育所民営化に伴い、保育園園舎の施設整備を実施する社会福祉法人						A十分達成した Bどちらかといえば達成した Cどちらかといえばできていない Dほとんど達成できていない
	誰、何に	具体的な数値で表すと(対象指標)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	
		公立保育所数(園)	21	21	21	20	20	
		民営化により保育園園舎の施設整備をする社会福祉法人	0	0	0	1	1	
意図		公立保育所民営化にあたり、移管先の社会福祉法人に施設整備費を補助することにより、法人の負担を軽減し、民営化の促進を図る。						
対象をどう変えるか	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標	22年度実績	23年度目標	目標達成度
	民営化に伴い施設整備補助が必要な園数/民営化した園数(%)	0	0	0	100	100	100	A
22年度の目標達成度に対する振り返り【政策的事業のみ評価】	平成23年度の着工及び平成24年度内の完成に向けて、順調に事業を進めることができた。							

2 手段(具体的な取り組み内容)

事業の制度(仕組み)説明	<p>○公立保育所を民営化することによって安全で良好な保育環境を整備することと、併せて保護者の多様化する保育ニーズの要望に対応する。</p> <p>○松尾保育園の民営化(H22.4社会福祉法人慈光福祉会に経営移管)の条件である施設整備について、移管先法人が行う移転改築に対して補助を実施する。(建物には民営化特別補助も創設)</p> <p>・総事業費847,950千円(土地の取得に要する費用と造成に要する費用は282,000千円、施設整備に要する費用は565,950千円)</p> <p>・土地の取得に要する費用及び土地の造成に要する費用は、市単独100%補助とする。(ただし、交付に関する条件設定をするため補助金交付契約書を締結する)</p> <p>・建物は県の「安心こども基金」によって、県は建設費補助基本額の5/10相当を補助し、市は80%(4/10)を補助する。また、民営化特別加算として、通常補助に加えて、総事業費から県補助金・市補助金を差し引いた額の1/2を補助(法人負担の1/2)する。但し、移管時の建物残耐用年数に</p>		
	事業内容	名称	活動量・単位
22年度事業内容	<p>1.土地開発公社の事業代行による用地測量及び地形測量費用 2,000千円</p> <p>2.社会福祉法人慈光福祉会に対する用地取得等補助金 280,000千円(市単独100%補助、23年度へ繰り越し)</p> <p>①土地の取得に要する費用 200,000千円</p> <p>②造成に要する費用 65,000千円</p> <p>③開発行為等諸経費 15,000千円</p> <p>合計 280,000千円</p>	対象園数	1園
23年度実施計画	<p>1.施設整備総事業費 565,950千円(平成23～24年度繰越事業)</p> <p>◎安心こども基金補助基本額 314,950千円(288,000千円+設計料加算26,950千円)</p> <p>①県補助金5/10 157,475千円</p> <p>②市補助金4/10+対象外経費の1/2を特別補助 251,480千円</p> <p>③法人負担1/10+対象外経費の1/2負担 156,995千円</p> <p>2.平成23年度施設整備事業費(30%) 169,785千円</p> <p>①県補助金 47,243千円</p> <p>②市補助金 75,444千円</p> <p>③法人負担 47,098千円</p> <p>・埋蔵文化財発掘調査(松尾城遺跡)補助金 220千円(農地転用許可後に実施)</p> <p>※埋蔵文化財発掘調査(松尾城遺跡)補助金 8,970千円(遺跡を発見・確認された場合に限る)</p> <p>3.平成24年度施設整備事業費(70%) 396,165千円</p> <p>①県補助金 110,232千円</p> <p>②市補助金 176,036千円</p>	対象園数	1園

3 事業コスト

事業費	特定財源	(千円)	22年度予算額	22年度決算額	23年度予算額	特定財源内訳、補足事項
	国庫支出金					
	県支出金				47,243	
	起債					
	その他					
一般財源		282,000	0	75,664		
計(A)		282,000	0	122,907		
正規職員所要時間						
臨時職員等所要時間						
人件費計(B)				0		
トータルコスト A+B				0		

4 事業に対する市民や議会の意見

<p>・保育要望は多様化しており、改修が必要な箇所が多くなっている。</p> <p>・年々老朽化が進み、修繕の必要性が増加し、保護者からも施設整備の要望が多い。</p>
--

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	子どもを育てやすい社会環境の充実	施策の成果指標又はムトス指標	子どもを育てやすい社会環境であると感じている対象者の割合
この事務事業は施策の目的達成にどのように貢献しましたか	4年間の振り返り	松尾保育園の民営化は公立保育所民営化方針公表後の民営化第1号であったが、民営化と園舎の移転改築をセットに検討を進めたことで、地域の要望も叶えることができ、子ども達にとってよりよい保育環境の整備を拡充することもできた。		
	後期に向けた課題	今まで民営化した保育所は土地建物を移管法人に無償貸与してきたが、今回の松尾保育園の民営化が先行事例となっており、今後において民営化する保育所においては大規模な施設整備(移転改築等)が伴ってくるのが考えられる。		
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	施設整備事業のスムーズな進捗を目指し、庁内においては関係部課によるプロジェクト会議を設けて意見調整を行いながら進めた。また、保護者並びに地域においては、それぞれの団体の代表者と移管先法人、市子育て支援課による4者懇談会を設けて連絡調整を行ってきた。		
	後期に向けた課題	少子化による園児の減少も考慮して建設規模やコストの側面と保育環境の整備の側面とのバランスを調整する必要がある。		
コストを削減するためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	土地の買収においては最小限の取得費に抑えるため、県土地対策室(収用委員会事務局)や税務署などの慎重な事前協議を重ね、地権者の所得税の軽減措置の適用について検討する中で、市に代わって移管法人に買収(市から補助金交付する)してもらった大胆な手法変換を行った。		
	後期に向けた課題	園舎等については法人が建設するが、市から施設整備補助金を交付することから、ローコストで良い物を作ることは当然であるが、子ども達が生活しやすい環境に配慮した保育所を作る工夫が必要である。		
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	補助事業であるため、受益者負担を求めるものではない。		
	後期に向けた課題	補助事業であるため、受益者負担を求めるものではない。		
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を發揮するために、行政はどのような働きかけをしましたか、又は、配慮しましたか	4年間の振り返り	主体は市であり、民営化に伴う施設整備補助制度を確立したことで、今後他地区との民営化を検討する中で地域の合意形成を取り付けるための重要な判断材料となりうる。		
	後期に向けた課題	民営化による経営移法人は原則として市内の社会福祉法人に限定してきたが、受け入れてくれる法人の規模や経営状態を勘案すると、将来的にはこの原則を見直す必要がある。		
全体を通じて	4年間の振り返り	国の公立保育所に対する補助金が平成 年より一般財源化されたことにより、公立保育所の民営化を進めることで施設整備が可能となった。		
	後期に向けた課題	当面、県・上郷・伊賀良地区のまちづくり委員会や保護者と民営化を話し合っていく中で、施設整備に関しては市の財源も必要となることから、どのように絡めて検討していくか慎重な対応が求められる。		

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか	ない	対象や意図を修正する必要がありますか	ない	成果指標や指標値を修正する必要がありますか	ない
----------------------	----	--------------------	----	-----------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--	--------------------------------	-----------------------------------